

介護老人保健施設とね

デイケア通信『なないろ』

【敬老会】



9月16日（月）敬老の日。毎年恒例の敬老会が行われました。約100名の利用者様がいる中で、喜寿（77歳）3名、傘寿（80歳）3名、米寿（88歳）8名、卒寿（90歳）8名を迎えられる方がいらっしゃいました。施設長の挨拶で始まり、利用者様に賞状が渡されると一人一人に大きな拍手が沸き起こりました。

敬老の日の由来は、聖徳太子が悲田院というお年寄りや体の不自由な人を救うための施設を開いたのが9月15日だからとの説がありますが、実際には、昭和22年に兵庫県多可郡野間谷村より「老人を大切に、年寄りの知恵を借りて村作りをしよう」と農閑期で気候も良い9月中旬の15日を「としよりの日」と定め、全国に広まったそうです。その後、昭和39年に「老人の日」、昭和41年に「敬老の日」に改称され現在に至るそうです。

当日は全員に記念品としてハフラシヤポリテントをお渡しさせて頂きました。おやつには紅白饅頭が出され、皆さん美味しそうに召し上がっていらっしゃいました（*_*）

「子供叱るな来た道だもの 年寄り笑うな行く道だもの」



【♪大城バネサ♪】

演歌

芸能人がやって来た！！演歌歌手の大城バネサさん！利用者様のご家族の繋がりでも9月6日（金）にお見えになりました。バネサさんは約4年前からボランティアとして多くの施設等を訪れているそうです。今回は細川たかしさんがプロデュースされた「三陸海岸」を歌って下さいました。歌いながら、全利用者様と握手を交わし、雑談も交えたパフォーマンスで皆さん釘付けになっていました（^^♪）

